要請番号(JL64218A02)

募集終了

×

| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|------------|------|------|-----------|------|-------------------|
| セネガル | G182 小学校教育 | | 個別 | 交替 3代目 | 2年 | · 2018/3 · 2019/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

国民教育省

カオラック県視学官事務所

3)任地(カオラック州カオラック県ガンジャイ市) JICA事務所の所在地(ダカール市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車で約3.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

本件の配属先であるカオラック県視学官事務所は本件の任地ガンジャイ市を含む、カオラック県の3市の幼稚園、小、中学校を管轄する教育行政機関である。管轄する各市を担当する視学官が学校を巡回し、学校・学級運営に関する指導、助言を行う他、進級、進学試験運営、教員の資格昇格試験の実施、評価あるいは現職教員に対する研修会などを実施している。任地ガンジャイ市にはこれまで小学校教育の青年海外協力隊(JV)が2名派遣された実績がある。現在派遣中の小 学校教育JVは市内の小学校で算数を支援している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

セネガルは「万人の教育」を目指した政府の取組の結果により、2000年に70%以下だった初等教育就学率は現在、全体 で90%近くまで上昇した。子どもの教育へのアクセスを拡大できた一方で、子どもの学力に課題があり、次のステップとして教育の質の向上への取り組みが必要とされている。本件で派遣されるボランティアは、任地の小学校を巡回し、算数の授業改善のための活動をする。算数的活動を取り入れた授業や板書、掲示物の効果的な使用方法、机間指導などを提案し、任地の先生たちと共に子どもが算数をよりよく学ぶための授業をつくり、教育の質向上へ貢献することが期 待されている。

2) 予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)

本件で派遣されるボランティアはガンジャイ市内の小学校を巡回し、以下の活動をする。

- 1. 児童の算数学習における課題・問題点を把握する。

- 2. 上記の問題・課題解決に向け、具体物を使った授業など、効果的な学習方法を教員とともに考え、実践する。 3. 音楽、図工、体育のうち、ボランティアが得意とする科目の授業を支援する。 4. 配属先同僚と研究授業やセミナーなどを企画・開催し、教員が新しいアイディアや指導法を学ぶ機会を創出する。

3)隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

黒板、椅子、机など

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先責任者(50代、男性)

配属先任地担当視学官(50代、男性) 巡回先小学校教員(20-50代、男性、女性)

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

フランス語

その他

【資格条件等】

[免許]: (小学校教諭) (中学校又は高等学校教諭(数学))

[学歴]:(

備考:

[経験]: ()

備考:

[性別]: () 備考:

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (ステップ気候) 気温: (15~45℃位) [電気]: (不安定) [通信]: (インターネット可 電話可) [水道]:(不安定)

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.